

『参考』

図上訓練の想定例（地震災害）

状況

あなたは、A団地（昭和 50 年代始めに造成され現在 59 戸）の自治会長（※ 1）です。

芸予地震、阪神淡路大震災などを教訓に、A 団地では数年前に自治会を中心に自主防災組織を作り、毎年地震災害対応訓練を実施しています。

本日朝 6 時 30 分、家の中で新聞を読んでいる最中、非常に大きな地震があり、急いでテーブルの下にもぐり込みました。とても生きた心地はしませんでした。

地震の揺れが収まり、テーブルの下から這い出てみますと、固定していない家具等が倒れ、家の中は足の踏み場もない状態で、家が傾き、窓ガラスも割れていました。

急いで火を消して家族の状況を確認すると、幸いにして家族全員無事でした。

次いで、外に出て周りを見てみると団地内の家や塀がたくさん倒れたり、電信柱が傾いたりしていました。

同じように外に出て、周りを見渡している者、大声で助けを叫ぶ者が見られ、これは大変なことが起こったと思いました。

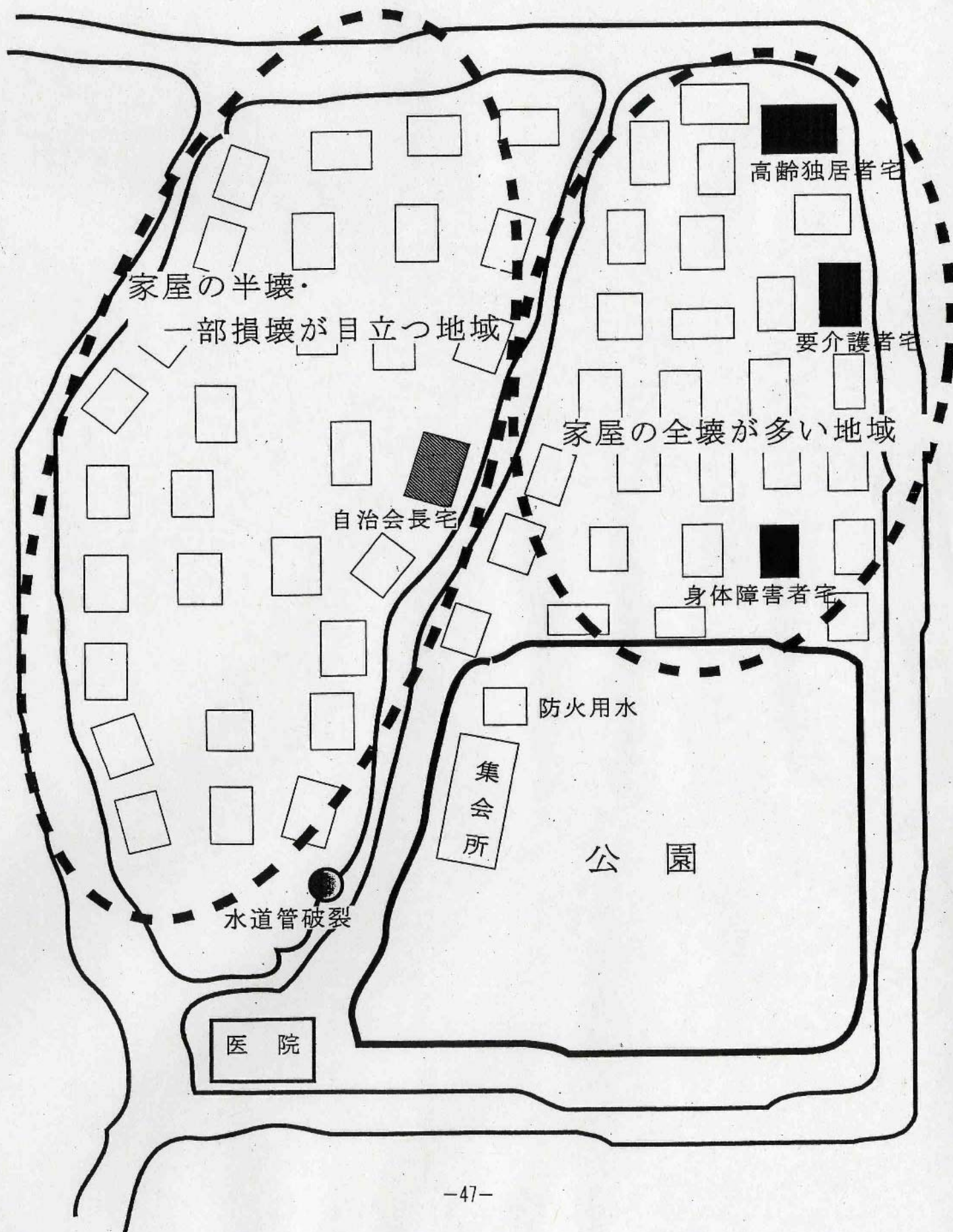
あなたは、今後どのような手順で救助等の活動を行いますか。

考察の範囲は、「自助」「共助」の範囲とします。具体的に考察してください。

※ 1 自治会役員、婦人会長、班長等いろいろなケースに置き換えてください。

別紙：周りの状況概要図

別紙 周りの状況概要図



自主防災組織 防災訓練マニュアル

平成 20 年 3 月 作成

西条市役所

〒793-8601 西条市明屋敷 164 番地

(問い合わせ先)

- 本庁 危機管理課 防災事業係 TEL 0897-56-5151 (内線 3123)
 - 東予総合支所 総務課 総務調整係 TEL 0898-64-2700 (内線 132)
 - 丹原総合支所 総務課 総務調整係 TEL 0898-68-7300 (内線 231)
 - 小松総合支所 総務課 総務調整係 TEL 0898-72-2111 (内線 212)
 - 東消防署 TEL 0897-55-0119
 - 西消防署 TEL 0898-68-0119
-